

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2010.9.28

No. 46

学校推薦とは？！



先日ある企業のかたが試験の結果の通知を学校に届けに来た際、次のような趣旨のお話をされていきました。



「これまでの学校と企業との信頼関係の中で、生徒を送ってくれていると理解している。今まで同様挨拶が出来る、基本的な生活習慣の身に付いている生徒を送ってくれることを期待している。」

昨年より求人数が非常に少なくなり、希望者全員の就職先が確保できなくなりました。そのため、就職試験の受験に際しては、一社に複数応募した際は校内調整をしますが、選択肢が少ないためにそれ以外はある程度本人の希望に添って応募させていました。しかし、建前は学校推薦となっています。学校推薦である以上は基本に立ち返り、それぞれの企業にふさわしい生徒を送っていかないといけません。皆さんが希望したところにそのまま送っても、これまで長年にわたり築いてきた学校と企業との信頼関係を損ねてしまえば後輩のためにもなりません。

皆さんは希望すればどこにでも受験できると思っているかもしれませんが、学力・人物的にその企業の推薦にふさわしくないとされる生徒は、学校として推薦出来ないこととなります。二次試験以降もう一度この基本に戻り対応していきたいと思えます。

また企業のかたが本校へ来た際、学校の雰囲気や生徒の様子を必ず見て行かれます。その印象により学校のイメージを形作り、皆さんが受験するとき学校に対するその人のイメージで皆さんが見られていきます。今すぐ直接関係なくとも、外部の方の本校に対するイメージが次第に一人歩きしていきがちです。良いイメージならばよいが、悪いイメージが一人歩きすることは一番怖いことです。多部単位制一期生の皆さんのイメージがこれからの本校に少なからず影響してくることも肝に銘じて欲しいものです。世の中の目は厳しいです。



各種提出書類の提出を

進学者、就職者ともにまだ出すべき書類が出ていない人が何人かいます。就職者は受験報告書二種類を出してください。また合格した人は必ず各事業所への礼状を出してください。

進学者は、推薦願、受験報告書を出してください。また合格通知書が届いた場合は必ず進路にも報告してください。進学者の方が未提出者が多いように思われます。